

民笑：南区支部だより ☆8

🍷 元気になろう会を 糸冬えて

8月20日の南区支部の集まりは皆さんの楽しそうな顔が並び大成功でした。積極的に交流もあり、カラオケも盛り上がり、時間も足りないくらいでした。今回の集まりは会員さん同士が話し合いで決めたもの。事務局が提案したものではない。僕はそのことに意味があると思います。事務局だけでなく自分たち一人一人が民商を創っている。せっかく素晴らしい経営者さんたちが集まっている民商。意識が変わり、人が集まり、繋がることで民商を鬼力のある楽しい場所にするのも、価値を高めることもできる。そうなることで川辺共済役員が訴えたように、会員さん同士で仕事に繋がりお互い豊かになる場所になれると信じています。自分たちが民商を創っている。そういう意識をもっている人たちが増えてきた南区支部。これから益々楽しくなり



そうです。発起人の矢木さん、参加された皆様にお疲れ様でした。

南区支部 支部長

根本 純希



🌸 元気になろう会に参加された永井さんが感想を寄せてくれました ☺

🍷 喋って、歌って、語り合って
～民商 南区支部 元気だよ

「みんなが愉しめることをやりたいね。」支部の集まりの中で出た声に真っ先に手を挙げた矢木さん。「よし俺がやるぞ！」その一声で動き出した「カラオケで語り合う」会。何と尾谷共済会理事長、第2支部の荒井支部長も馬区つけて、15名が集まった!! 自己紹介も和かに、しかし本音も出て、嬉しい顔が並んだ。

みなさんが歌い、語り、貝事な喉を披露する。圧巻は尾谷共済会理事長の熱唱。情感をこめた歌い方に聴き惚れる。「民商はみなさんがボランティア。事務局に頼ってちやあ馬目だ。」
にに残る発言で象徴したのは全員の声でした。ごくろうさまでした。矢木さん。

2011年8月20日 永井和子

